

スクランブル

編集委員：青少年対策大井第二地区委員会
山中小学校PTA・大井第一小学校PTA
伊藤学園PTA・伊藤中学校OG

編集・発行：大井第二地区スクランブル編集委員会
品川区大井2-27-20 大井第二地域センター内
TEL(3772)2000 FAX(5700)7627

URL: <http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000007700/hpg000007613.htm>

大井森下町会

大井森下町

副会長の八木繁さんにお話を伺いました。
餅つき大会やさくら祭り、敬老祝賀行事など、イベントの多さがこの町会の特色です。
宮下公園が出来た昭和48年から始められた『どじょうつかみ』は、昭和55年に新設された森下児童遊園に場所を移し、防災訓練と一緒に行われています。

最近では金魚すくいも加わり、約150人も子ども達が集まる夏の恒例行事です。区民祭りや納涼祭の盆踊りに参加する場合は町会のそろいの浴衣で踊りますが、大井どんたくでは、「町会以外の方にも、気軽に参加して欲しい」と、あえてそれを着ないというお話に感銘を受けました。皆さんも自慢の浴衣で、森下町会の踊りの輪に加わってみませんか？



<夏の恒例 金魚すくい>

大井倉田町会

平成17年6月から8年間で、毎月一回以上のペースで、町会の最新の出来事や活動をお伝えする『町会だより』を発行しています。



<大井倉田町会館>



<赤い円は人の絆、緑の四角は町会マーク>

今年5月には、新会長に就任した保浦英雄さん自ら「町会マーク」を考案されました。大井倉田の文字を、この地域の産物だった人參の橙、水の青、豊かな土壌の茶、田んぼの緑をデザインし、町の特徴と住民の絆を表しています。
夏休みに大井第一小学校の校庭で行われるラジオ体操には、毎年延べ1500人を超える子ども達が参加し、元気な笑顔を見せてくれます。毎月第一土曜日は、大井警察署に協力し、防犯パトカー（青バト）で町内巡回を行い防犯に努めています。
町を火災から守る「女性ポンプ隊」隊員随時募集中です！

大井第二地区にある8町会を2号にわたってご紹介します。今回は、大井森下・大井倉田・大井滝王子・西大井一丁目町会です。

教えて！ヨカイ!!



大井滝王子町会

笑顔がすてきな会長の山田勝弘さんにお話を伺いました。山田さんは、少年野球チーム滝王子イーグルス創設の立役者でもあります。
春はバーベキュー、夏は盆踊り大会、秋は鹿島神社大祭、冬はおもちつき会。その他、防災訓練、年末の火の用心、日帰り旅行など、子ども・親・祖父父母の三世代が一緒に参加できるイベントばかりです。一年を通して大人だけではなく子ども達も活躍している、とても活気のある町会です。



滝王子稲荷神社の境内にある樹齢約300年のタブノキ（品川区天然記念物）、イチヨウの古木が、その活動を、あたたかく見守っています。



<稲荷神社のため池には話題の巨大スッポン>

西大井一丁目町会

町内に住む「楽友会」の方々が、ほぼ毎日防犯パトロールを実施しています。朝5時35分から夜7時からの1日2回。約1時間かけて町内を回ります。取材の日にも、会長の村井高芳さんほか3名で行われました。顔を覚えてくれた子どもや会社員の方からは、「おはよう」「こんばんは」等気持ちのよい挨拶も返ってきます。
毎年10月の第3土曜・日曜に開催されるお祭りは、町会役員を中心に運営



<「楽友会」の方々>

「西大井一丁目森前睦会」が支えています。8月に計画・立案を始め、10月初旬から神輿・山車の準備をして、お祭り当日に備えているとのこと。
町内会の皆さんが、子ども達の笑顔を見守っています。

【高木・渡邊・近藤・矢野・飯野・和田・嶋村・杉山・井田】

発見！まちのグルメ

本格派イタリアン

オステリア・トスカーナ

オステリア“気取らない家庭的な小さな店”のとおり、イタリア人シェフと素敵な奥様の気さくで家庭的なお店です。三ツ又歩道橋より線路側へ入った路地の角に昨年11月オープン。



シェフはローマ出身で、コロッセオ近くの四ツ星ホテルや、イタリア大使館のシェフでいらしたそうです。素材にもこだわり、イタリアから粉やトマトなどを取り寄せているほど。

ピザはイタリア産の石の上で焼き、生地、トマトソースは手作りです。マルゲリータは、外はパリパリ中はもっちり！モツアレラがとろけてアツアツです。

バジルは、お店の前の摘みたてフレッシュです。パスタは、生パスタやニョッキがおすすめ。

カルボナーラは、イタリアが発祥の地で、生クリームは使わず、チーズで作るので濃厚です。



ランチは、A850円、B1000円、C1200円、全てフリードリンク付きです。パスタは、7種類から選べます。
(夏季はお休みしていましたが、10月より再開の予定)

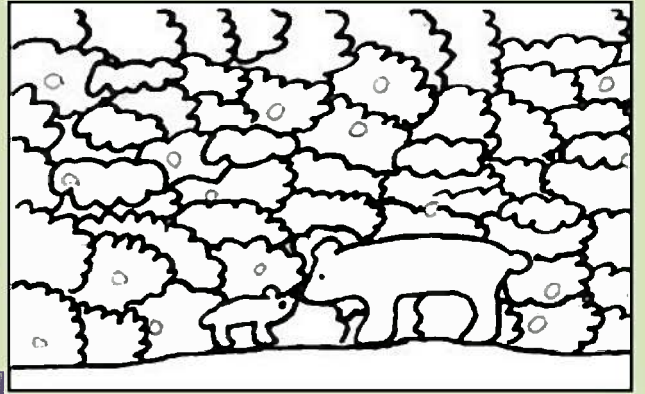
お二人の人柄と味に惹かれて、ぜひ、ランチにも足を運んでみたいになりました。

☆特製オリーブオイルは、シェフの御実家トスカーナの農園で作られています。【我妻・末松・斉藤】



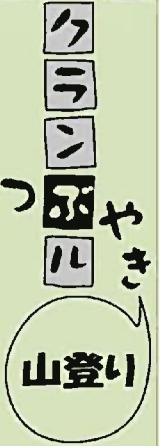
かのかさん(大井第一小4年)

『白クマの親子』



幻想的な雰囲気素敵！(o^_^)b ゲッ！
一面の雲と雪景色とクマのシルエットが溶け合っていて、一見だし絵風にも見えて。逆にクマと背景を区別するのなら、背景の線を細くすると距離感が出せるよ！

イラスト



とある家族団欒のつづき
父ちゃん 「今度、富士山でも登るか？」
息子 「どこまで登るの？」
父ちゃん 「もちろん、山頂まで行くだよ！」
娘 「えエッ、サンチョウまでしか行かないの？」
息子 「ヨシチョウや「チョウ、もついでいっばいあるんでしょ？」
父ちゃん 「んんん……？」
母ちゃん 「うフツツ、おまるで豆腐屋さんね」
子ども達には「山頂は「三チョウ」のように数が思い浮かぶのですね。お母さんは、やっぱり料理の食材なんですわ。」
【高野】

イラスト、つぶやきの投稿は大井第二地域センターまで



行ってみ隊がいく！

大井第二・第三地区合同

区民まつり



品川区には13の地区があり、夏には各地区ごとに区民まつりが繰り広げられます。7月27日(土)、区内でも最大規模の、大井第二・第三地区合同区民まつりへ行ってきました。運営は町会を軸として、各地区委員会、小中学校PTA(大井第一小・山中小・伊藤小・伊藤学園・富士見台中)・伊藤学園の生徒ボランティア、他多くの団体の協力を得て開催されています。今回は、子ども達の活躍にフォーカスし取材しました。



伊藤学園 美術部の皆さん



◆フェイスペイント◆

1回20円、時間は3分程度で完成。水で洗うと消える肌専用の絵の具で素敵なアートを描いてくれます。サンプルの中から選

ぶもよし、「こんな画を描いてほしい」とリクエストもOK。ブースには行列ができ、お客さんもテンションUP☆



伊藤学園 園芸部の皆さん

◆屋上野菜◆

学校の屋上で無農薬にこだわって野菜を作っています。お店に並んでいるものほど形はきれいではないけれど、とても魅力的。皆さんで協力して水や肥料をやり大切に育てたそうです。冷水につかった

真っ赤なトマトはとてもおいしかったです。売上は品川区役所をとおり、東日本大震災の被災地復興へ役立てていただくとのことです。

会場は吹奏楽やダンスのステージもあり大にぎわいでした。パルーンアートや放送席にいるボランティアさんは積極的に祭りを盛り上げ、生き生きと活動していました。他にも、会場の清掃や、自転車の整理など、来場者が気持ちよく過ごせるよう配慮する生徒の姿に感心しました。猛暑のこの日、焼きそばや焼き鳥の各模擬店スタッフは汗びっしり。でも素敵な笑顔が並んでいました。皆さん、お疲れ様でした！！
【真杉・岡崎】

